

象印マホービン株式会社 2020年11月期第3四半期 決算補足説明資料

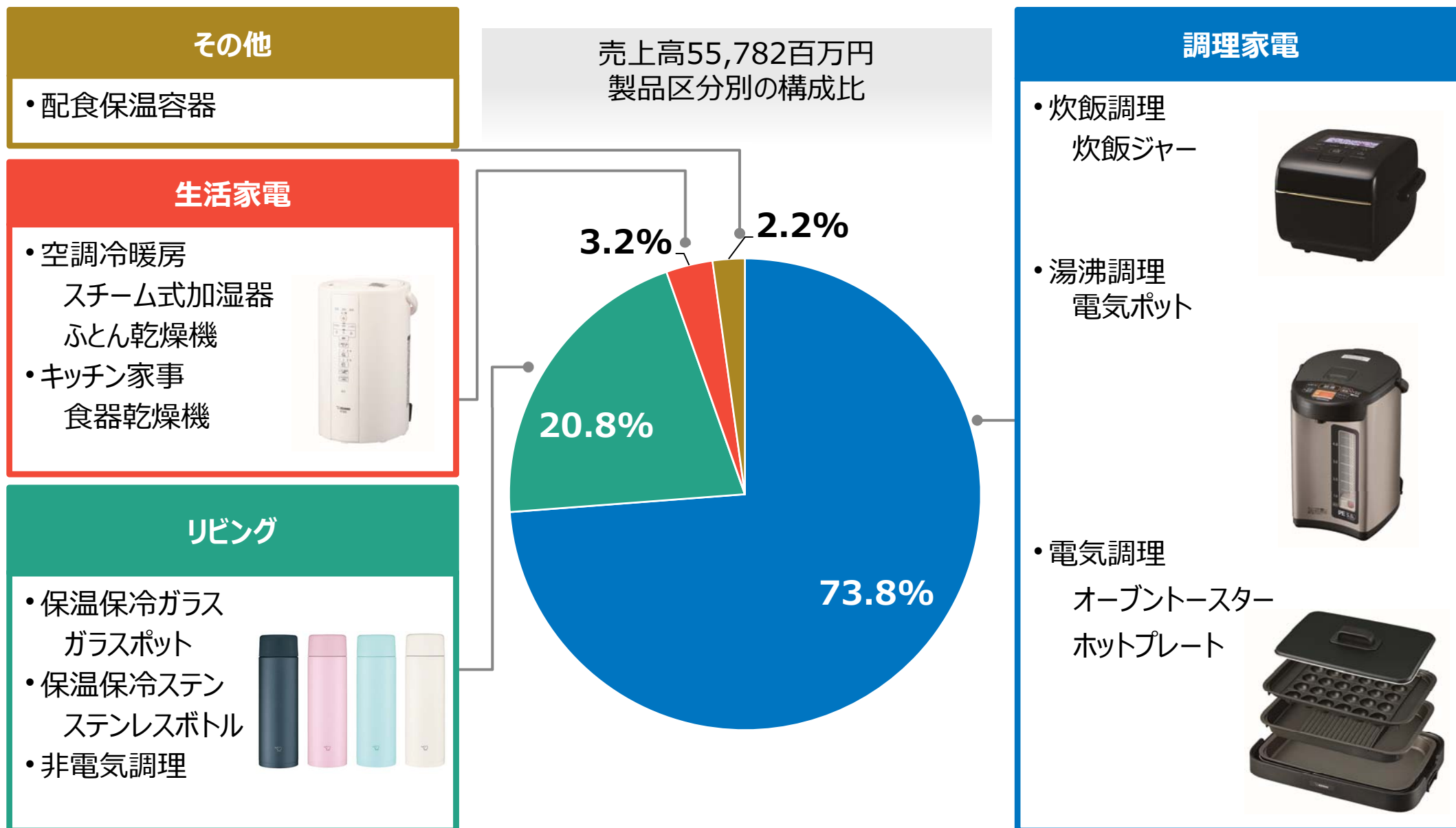


I . 2020年11月期第3四半期 連結決算実績	P. 2
II . 2020年11月期通期 連結業績予想	P.12
III . 株主還元	P.17

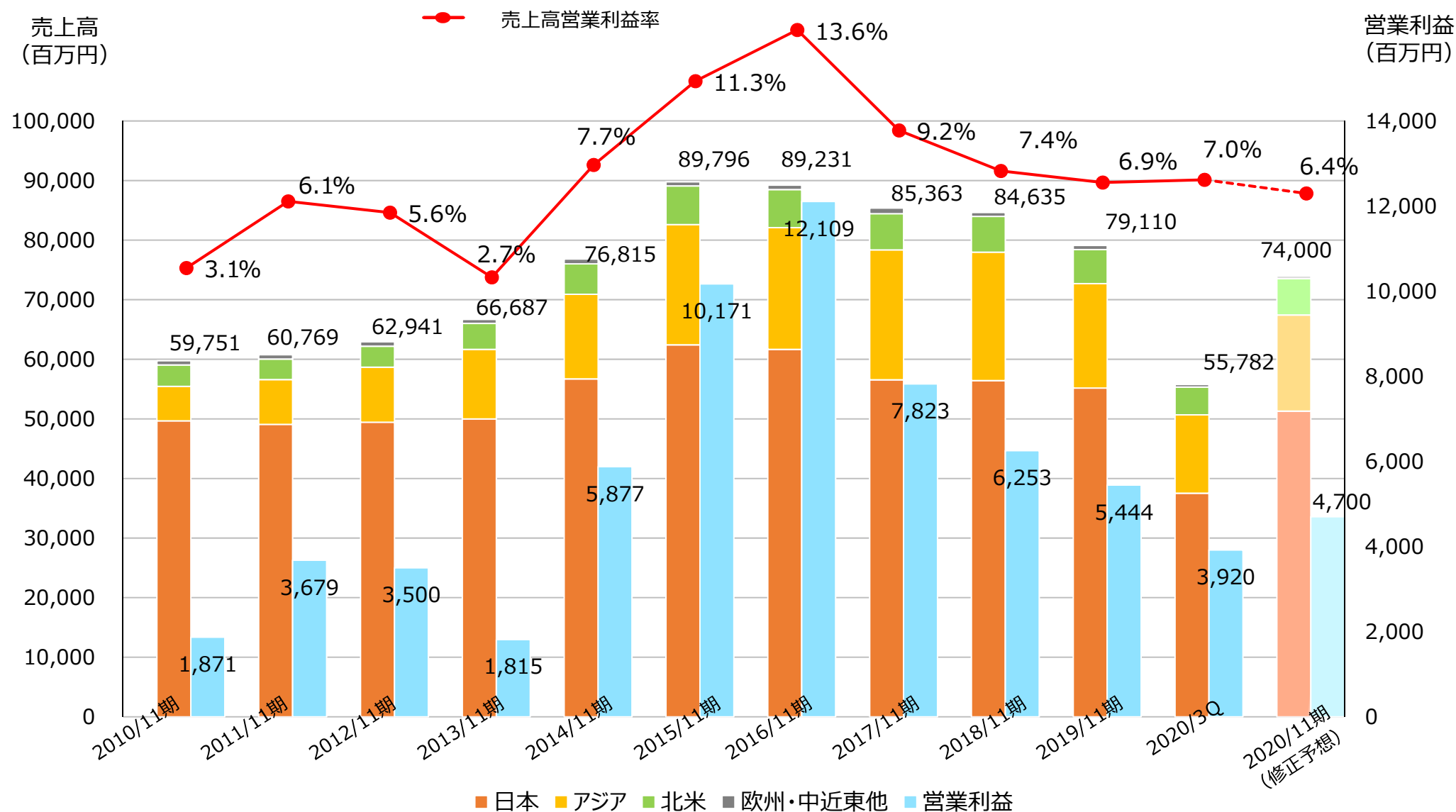


I . 2020年11月期第3四半期 連結決算実績

①製品区分別売上高構成比/主要製品



②業績推移



③決算の概要

売上面

売上高
55,782百万円
対前年同期
△3,806百万円
△ 6.4%

国内売上高 △2,186万円（対前年同期）

- 調理家電：小容量3合の圧力IH炊飯ジャーや「STAN.」シリーズが好調、炊飯ジャー全体が増加
 巣ごもり需要によりオーブントースターやホットプレート等が伸長
- リビング：外出自粛による需要の減少により、低調に推移
- 生活家電：衛生志向の高まりによる空気清浄機や食器乾燥機の市場の出荷数量増加

海外売上高 △1,620百万円（対前年同期）

- 調理家電：北米でマイコン炊飯ジャーを中心に好調に推移、台湾では大口案件の効果で売上増加
- リビング：中国でステンレスフードジャーが好調ではあるものの、ステンレスマグ/ポットが減少
 東南アジアや北米でも外出自粛による需要の減少により、低調に推移

利益面

営業利益
3,920百万円
対前年同期
△ 182百万円
△ 4.5%

● 売上高要因 △1,258百万円（対前年同期）

上記、「売上面」に記述

● 利益率要因 101百万円（対前年同期）

特記事項なし

● 販管費要因 974百万円（対前年同期）

- ・前期は「STAN.」シリーズの投入に伴うプロモーション活動により費用が増加したこともあり、反動による減少
- ・新型コロナウイルスの影響により、プロモーション費用(イベントの自粛)、旅費交通費(移動の自粛)等が減少

④ 連結損益計算書 (P/L)

(単位：百万円、%)

	2019年11月期 3Q		2020年11月期 3Q		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	59,589	100.0%	55,782	100.0%	△3,806	△6.4%
売上総利益	19,695	33.1%	18,538	33.2%	△1,157	△5.9%
販売費及び一般管理費	15,591	26.2%	14,617	26.2%	△974	△6.2%
営業利益	4,103	6.9%	3,920	7.0%	△182	△4.5%
経常利益	4,381	7.4%	4,013	7.2%	△368	△8.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,049	5.1%	2,674	4.8%	△375	△12.3%

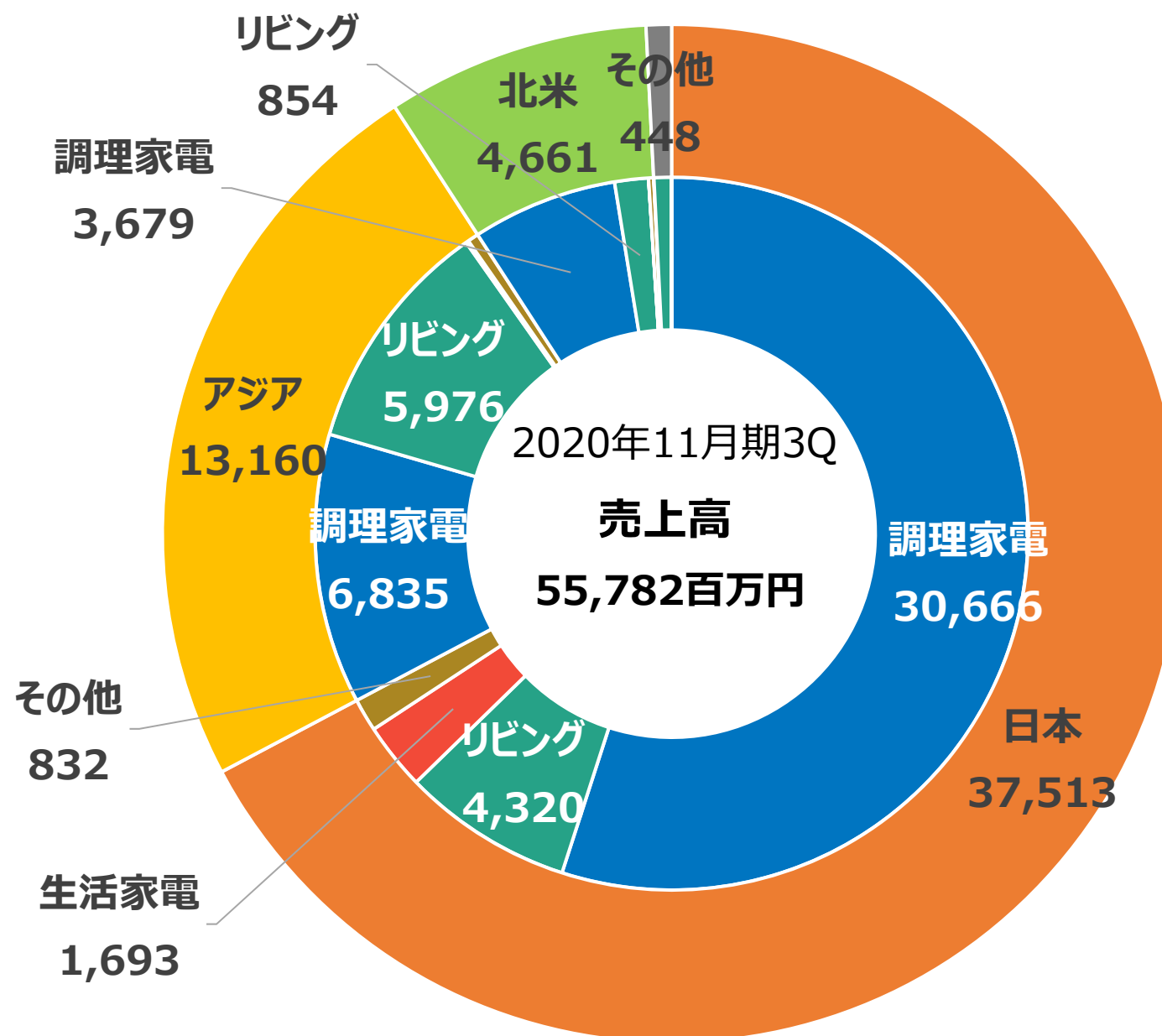
⑤地域別製品区分別売上高/営業利益

(単位：百万円、%)

	2020年11月期 3Q						
	日本	海外				計	合計
		アジア	北米	その他			
		(内、中国)					
調理家電	30,666	6,835	(2,517)	3,679	5	10,520	41,186
リビング	4,320	5,976	(3,810)	854	437	7,268	11,589
生活家電	1,693	72	(—)	—	—	72	1,765
その他	832	275	(59)	127	5	408	1,240
売上高	37,513	13,160	(6,387)	4,661	448	18,269	55,782
〔構成比〕	67.2%	23.6%	(11.5%)	8.4%	0.8%	32.8%	100.0%
営業利益	1,834	1,660	(1,049)	429	△3	2,086	3,920
〔利益率〕	4.9%	12.6%	(16.4%)	9.2%	△0.7%	11.4%	7.0%
〔構成比〕	46.8%	42.3%	(26.8%)	11.0%	△0.1%	53.2%	100.0%

⑥地域別製品区分別売上高

(単位：百万円)



⑥ 製品区分別売上高（詳細）

（単位：百万円、％）

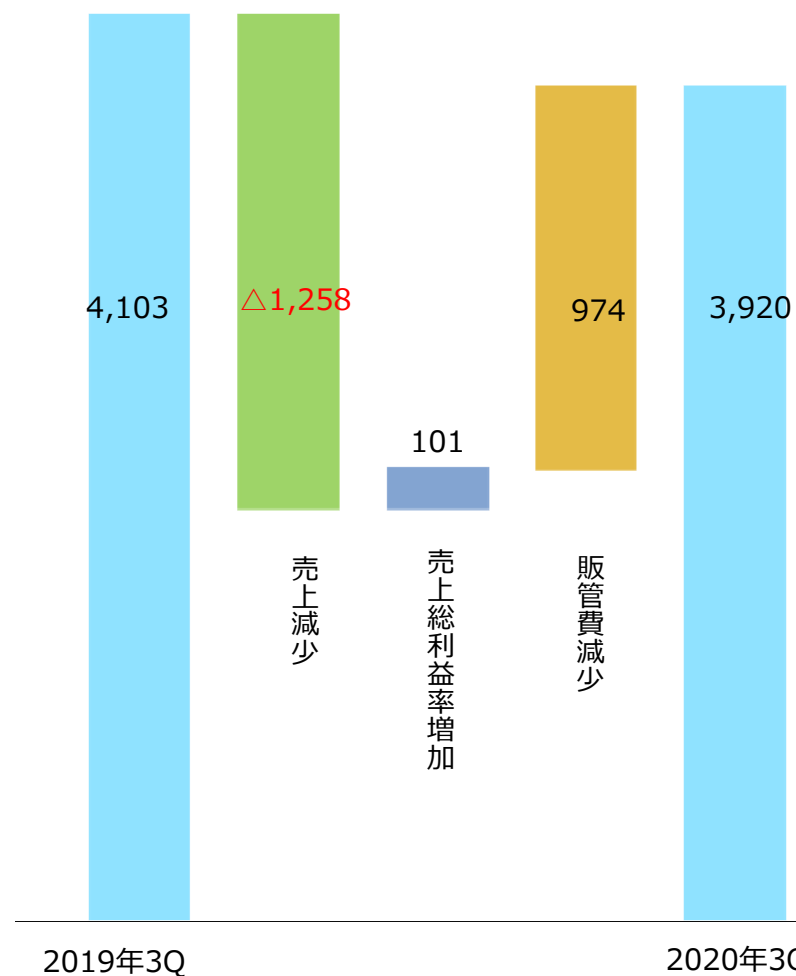
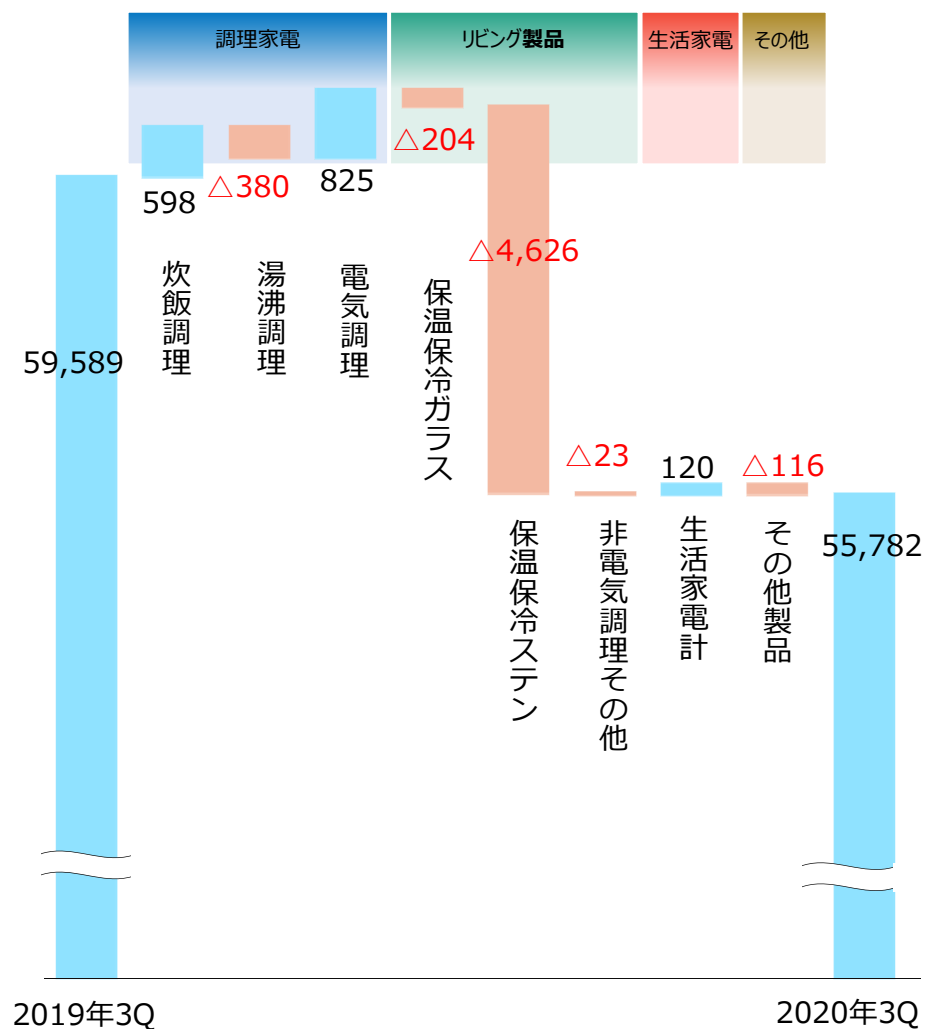
	2019年11月期 3Q		2020年11月期 3Q		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	59,589	100.0%	55,782	100.0%	△3,806	△6.4%
炊飯調理	25,939	43.5%	26,583	47.6%	598	2.3%
湯沸調理	6,664	11.2%	6,284	11.3%	△380	△5.7%
電気調理	7,538	12.7%	8,363	14.9%	825	11.0%
調理家電 計	40,142	67.4%	41,186	73.8%	1,044	2.6%
保温保冷ガラス	1,160	1.9%	955	1.7%	△204	△17.6%
保温保冷ステン	15,225	25.6%	10,598	19.1%	△4,626	△30.4%
非電気調理	24	0.0%	8	0.0%	△16	△66.8%
その他	33	0.1%	26	0.0%	△6	△20.1%
リビング 計	16,443	27.6%	11,589	20.8%	△4,854	△29.5%
空調冷暖房	772	1.3%	986	1.8%	213	27.7%
キッチン家事	387	0.7%	467	0.8%	80	20.7%
その他	485	0.8%	311	0.6%	△174	△35.8%
生活家電 計	1,645	2.8%	1,765	3.2%	120	7.3%
その他	1,357	2.3%	1,240	2.2%	△116	△8.6%

⑦売上高/営業利益増減要因 対前年同期

(単位：百万円)

売上高

営業利益



⑧ 連結貸借対照表 (B/S)

(単位：百万円)

	2019年11月20日	2020年8月20日	増減額
流動資産	67,731	68,229	497
(内、現金及び預金)	(30,441)	(34,647)	(4,206)
(内、商品及び製品)	(18,461)	(16,712)	(△1,749)
固定資産	23,775	23,729	△45
有形固定資産	12,511	13,088	577
無形固定資産	1,361	941	△419
投資その他の資産	9,902	9,699	△203
資産 合計	91,507	91,959	451
負債 合計	20,488	20,047	△441
純資産 合計	71,018	71,911	893
負債純資産 合計	91,507	91,959	451



Ⅱ. 2020年11月期通期 連結業績予想

Ⅱ. 2020年11月期通期 連結業績予想

①業績予想



売上高 74,000百万円
(対前年同期 △6.5%)

営業利益 4,700百万円
(対前年同期 △13.7%)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるステンレスボトルの売上減はあるものの、巣ごもり関連商品や衛生関連商品が好調に推移し、また市場全体の出荷数量増加により炊飯ジャーの売上が回復するなど、全体では堅調に推移いたしました。

2020年11月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の動向が引き続き不透明であることに加え、第3四半期の需要増の反動減なども想定されることから、2020年6月29日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

(単位：百万円、%)	2019年11月期		2020年11月期 通期業績予想			対前年同期	
	金額	構成比	当初予想	修正予想 2020/6/29 公表	構成比	増減額	増減率
売上高	79,110	100.0%	80,500	74,000	100.0%	△5,110	△6.5%
売上総利益	26,128	33.0%	26,400	24,900	33.6%	△1,228	△4.7%
販売費及び一般管理費	20,683	26.1%	20,900	20,200	27.3%	△483	△2.3%
営業利益	5,444	6.9%	5,500	4,700	6.4%	△744	△13.7%
経常利益	5,878	7.4%	5,900	4,700	6.4%	△1,178	△20.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,082	5.2%	4,000	3,100	4.2%	△982	△24.1%
減価償却費	2,058	—	2,024	変更なし	—	△34	△1.7%
設備投資額	1,358	—	2,275	変更なし	—	917	67.5%

②地域別売上高



(単位：百万円、%)

	2019年11月期		2020年11月期 通期業績予想			対前年同期	
	金額	構成比	当初予想	修正予想 2020/6/29 公表	構成比	増減額	増減率
売上高	79,110	100.0%	80,500	74,000	100.0%	△5,110	△6.5%
日本	55,163	69.7%	55,800	51,300	69.3%	△3,863	△7.0%
海外	23,947	30.3%	24,700	22,700	30.7%	△1,247	△5.2%
アジア	17,554	22.2%	18,270	16,140	21.8%	△1,414	△8.1%
(内、中国)	(8,256)	(10.4%)	(8,820)	(8,080)	(10.9%)	(△176)	(△2.1%)
北米	5,705	7.2%	5,860	6,080	8.2%	374	6.6%
その他	688	0.9%	570	480	0.6%	△208	△30.2%

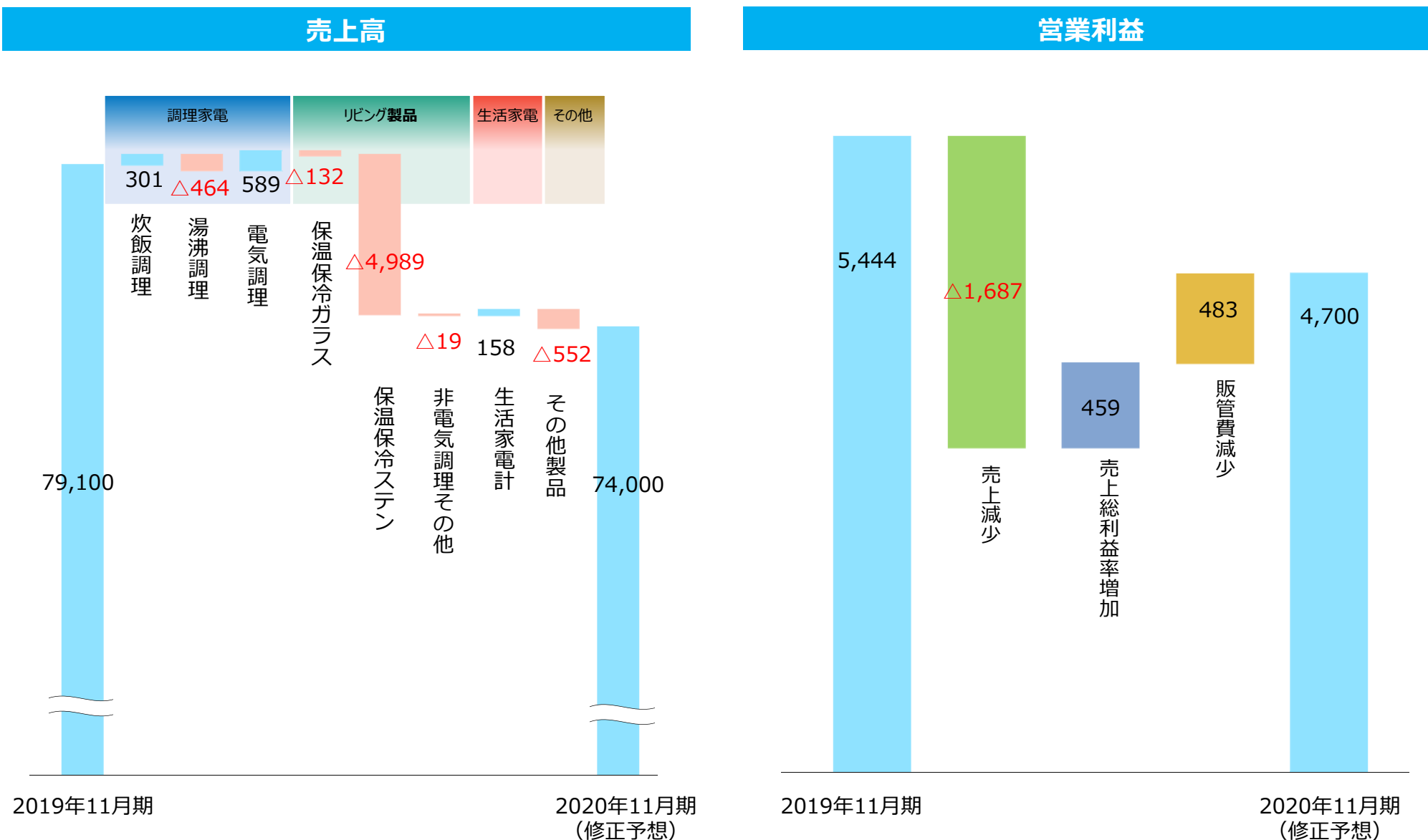
③ 製品区分別売上高

(単位：百万円、%)

	2019年11月期		2020年11月期 通期業績予想			対前年同期	
	金額	構成比	当初予想	修正予想 2020/6/29 公表	構成比	増減額	増減率
売上高	79,110	100.0	80,500	74,000	100.0	△5,110	△6.5
炊飯調理	34,858	44.1	36,380	35,160	47.5	301	0.9
湯沸調理	8,524	10.8	8,440	8,060	10.9	△464	△5.4
電気調理	10,070	12.7	9,750	10,660	14.4	589	5.8
調理家電 計	53,453	67.6	54,570	53,880	72.8	426	0.8
保温保冷ガラス	1,502	1.9	1,430	1,370	1.9	△132	△8.8
保温保冷ステン	19,489	24.6	20,100	14,500	19.6	△4,989	△25.6
非電気調理	28	0.0	35	20	0.0	△8	△30.9
その他	41	0.1	40	30	0.0	△11	△27.8
リビング 計	21,062	26.6	21,605	15,920	21.5	△5,142	△24.4
空調冷暖房	1,648	2.1	1,805	1,910	2.6	261	15.8
キッチン家事	539	0.7	475	540	0.7	0	0.0
その他	572	0.7	515	470	0.6	△102	△18.0
生活家電 計	2,761	3.5	2,795	2,920	3.9	158	5.7
その他	1,832	2.3	1,530	1,280	1.7	△552	△30.2

④売上高/営業利益増減要因 対前年同期

(単位：百万円)



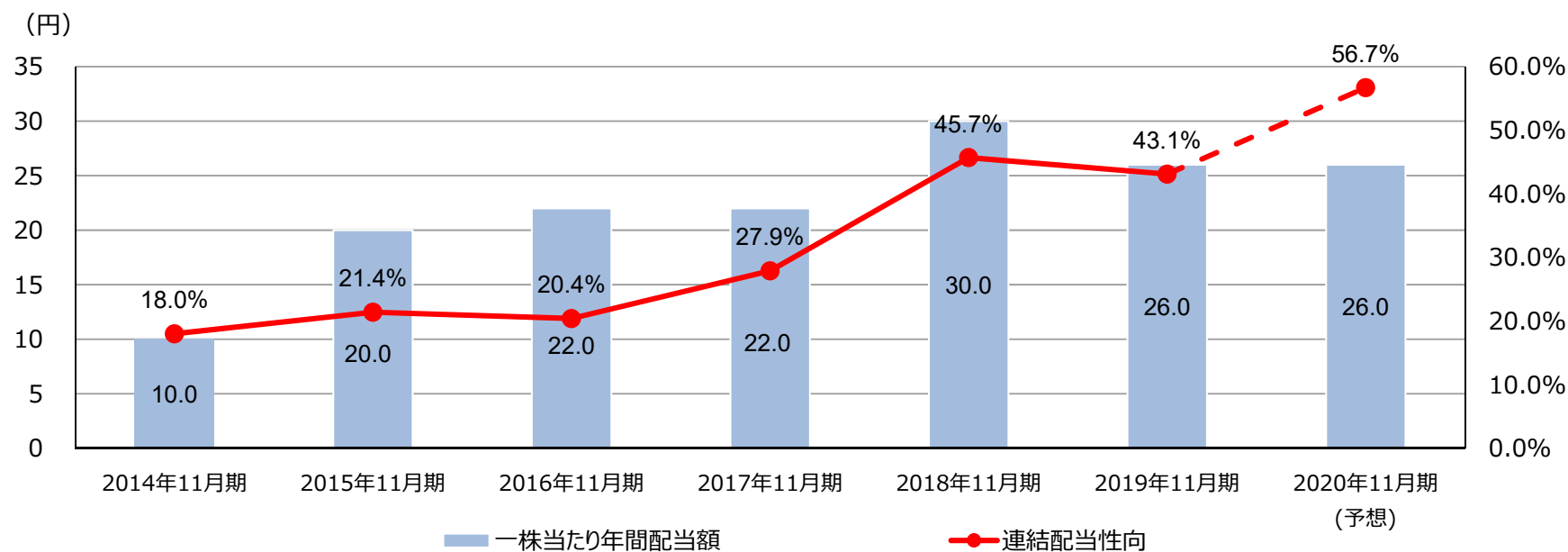
Ⅲ. 株主還元



配当性向推移

配当方針

- 当社は、株主に対する利益還元を重要政策の一つと考えており、企業基盤の強化ならびに将来の事業展開のための内部留保や収益見通しなどを総合的に勘案しながら、連結配当性向30%以上を目安として安定的な配当の維持に努めていく所存であります。



※2018年11月期については、100周年記念配当8.0円が含まれております。

株主優待

基準日	保有株式数	優待内容
11月20日	100株以上～500株未満	優待特別割引：購入金額合計より1,000円割引
	500株以上～1,000株未満	優待特別割引：購入金額合計より2,000円割引
	1,000株以上	優待特別割引：購入金額合計より4,000円割引



優待対象商品の例

IRに関するお問い合わせ先

象印マホービン株式会社

電話：06-6356-2368

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

証券コード：7965（東証1部）